

2025年への対応方針

【2019年改訂版】

1. 基本情報

【2019年 11月時点】

医療機関名	医療法人星陽会 いしもとレディスクリニック
所在地	高崎市中泉町608-2
沿革	平成10年7月 14床の産科 有床診療所として開院

2. 病床について (病床機能ごとの病床数 (一般・療養))

現在	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等
	14 床	床	床	14 床	床	床
	平均在院日数	日	日	6.8 日	日	
	病床稼働率	%	%	71.0 %	%	%



将来 (2025年)	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	廃止	介護保険施設等への移行
	14 床	床	床	14 床	床	床	床

2025年に向けた病床活用の見通し	特に変更予定なし
-------------------	----------

3. 医療機能について

診療科目	3 科 (産科、婦人科、内科)
------	-----------------

現在	がん	脳卒中	心血管疾患	○	糖尿病	精神疾患	在宅医療
	救急	災害	へき地	○	周産期	小児	その他
	「その他」の具体的な機能						



将来 (2025年)	がん	脳卒中	心血管疾患	○	糖尿病	精神疾患	在宅医療
	救急	災害	へき地	○	周産期	小児	その他
	「その他」の具体的な機能						

4. 連携している医療機関について

主な紹介元医療機関			
主な紹介先医療機関	国立病院機構高崎総合医療センター	小児医療センター	群馬大学病院

5. 当院の特徴について

特徴的な 周産期医療	なるべく自然分娩を勧めている。前回帝王切開の経膣分娩は勧めていない。分娩後一日目からの母児同室、ほとんど個室で過ごす。
特徴的な 予約診療	平成28年5月より予約診療を開始して、待ち時間の短縮を試みている。インターネットを利用した予約も可能なので、当院のホームページから予約してもらいたい。（電話でも可）

6. 現状と今後の方針等

当院の現状	<p>分娩・・・産科を主に診療している。初期から出産、産褥までローリスクの妊婦様のニーズに応えるため、最新の設備と環境を整える様、日々努力をしている。又、帝王切開は、麻酔科Drの立ち会いで、安全な手術を行っている。</p> <p>婦人科癌、乳癌・・・高崎市の癌検診を中心に、子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌の早期発見に寄与している。</p> <p>不妊症・・・一般的不妊治療を行っている。</p>
当院の未来像	<p>将来は、最新の医学の知見を導入し、今現在の診療体制の更なる充実を図り、地域の周産期医療の一翼を担える様に努力したい。</p>
その他 (県民・受診者への メッセージ等)	<p>女性の健康を守るため地域に根差し、今後更なる少子化を何とか食い止める様努力を尽くして参りたいと思います。</p>